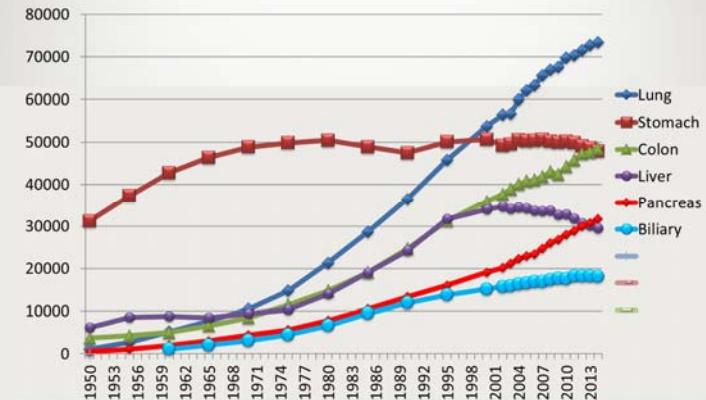


肝胆膵グループ での意見交換会

神奈川県立がんセンター 消化器内科肝胆膵 上野 誠

主ながんの死亡数の推移



JCOG 肝胆膵グループ：肝細胞がん治療開発マップ 2021.1.

対象: 肝細胞がん

標準治療: 手術療法

JCOG試験: JCOG1122 (手術療法 vs 化学療法)

治療後の経過観察

二次治療: 化学療法

JCOG 肝胆膵グループ：膵がん治療開発マップ 2021.1.

対象: 膵がん

標準治療: 手術療法

JCOG試験: JCOG1121 (手術療法 vs 化学療法)

治療後の経過観察

二次治療: 化学療法

JCOG 肝胆膵グループ：胆道がん治療開発マップ 2021.1.

対象: 胆道がん

標準治療: 手術療法

JCOG試験: JCOG1120 (手術療法 vs 化学療法)

治療後の経過観察

二次治療: 化学療法

JCOG 肝胆膵グループ：膵神経内分泌腫瘍治療開発マップ 2021.1.

対象: 膵神経内分泌腫瘍

標準治療: 手術療法

JCOG試験: JCOG1123 (手術療法 vs 化学療法)

治療後の経過観察

二次治療: 化学療法

肝胆膵グループの意見交換会の内容

回数	日時	テーマ
1回	2017/3/27	JCOG肝胆膵グループの活動紹介と意見交換
2回	2018/3/19	JCOGの特徴と未承認薬への取り組み
3回	2019/2/27	計画中の臨床試験（膵神経内分泌腫瘍）とがんゲノム医療
4回	2020/1/8	計画中の臨床試験（膵癌）とがんゲノム医療

第1回：2017/03/27 グループ紹介+総合討論

- 参加メンバー JCOGデータセンター4名、肝胆膵9名、患者支援G 3名
 - 未承認薬の試験は行っていないか。
 - 重粒子線の先進医療との関わりは。
 - ナノナイフ（NanoKnife®）は。
 - ゲノム診断は行っているか。
 - 手術の臨床試験はあるのか。
 - 医療費を評価する仕組みはあるか。
 - 都合のよい医療情報との向き合い方。

新しい治療に興味がある。
治療選択肢が少ないことが一因

当時、免疫療法が話題。
いろいろな種類がある。
（免疫チェックポイント阻害薬も一つ。）

第2回：2018/03/19 JCOGの特徴と未承認薬への取り組み

- 参加メンバー JCOGデータセンター5名、肝胆膵6名、患者支援G 5名
 - 手術の試験は重要。医療機器の状況にも興味がある。
 - がんゲノム医療は、希少癌にも拡大を。
 - 産官学の交流が重要では。
 - 全員に治療が効くわけではない。
 - バイオマーカーの開発は。
 - 日本では臨床試験を検索しづらい。
 - 企業主導でなく、医師主導試験で積極的な開発を。

希少な遺伝子などに対する
臓器横断の開発は？

JCOGとしての産官学交流
会はないが、様々な団体によ
り機会は増えてきている。

第3回：2019/02/27 がんゲノム医療と計画中臨床試験

- 参加メンバー JCOGデータセンター2名、肝胆膵6名、患者支援G 6名
- がんゲノム医療
 - がんゲノム解析はどのように治療につながるのか。
 - 患者申出療養への期待。
- 脾・消化管神経内分泌腫瘍に対する試験
 - 保険で使用可能な薬剤。経済的メリットなし。併用効果を調べる。50%の同意取得を見込むかどうか？
- JCOG治療開発マップの意見を詳しく知りたい場合はどうすればよいか？

患者申出療養という枠組みが注目
された。

新しい臨床試験には、前向き
なコメントがいただけた。

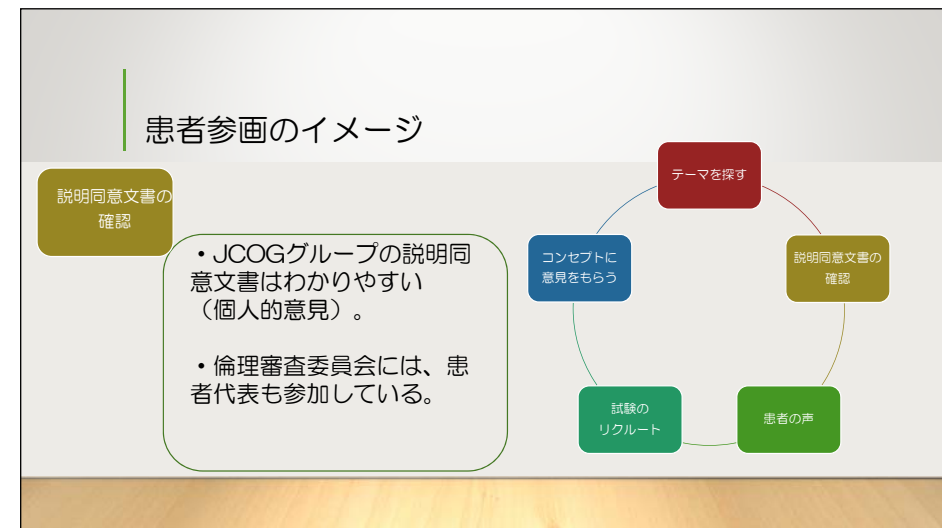
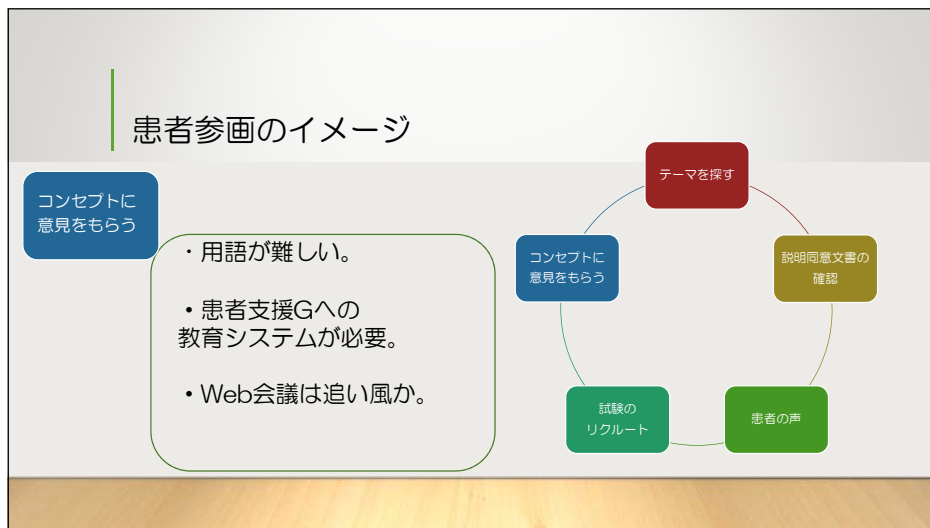
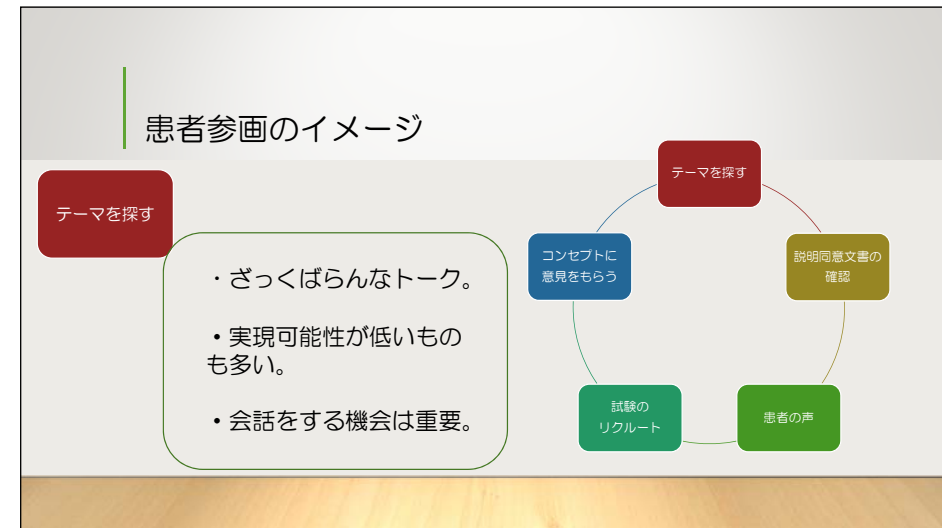
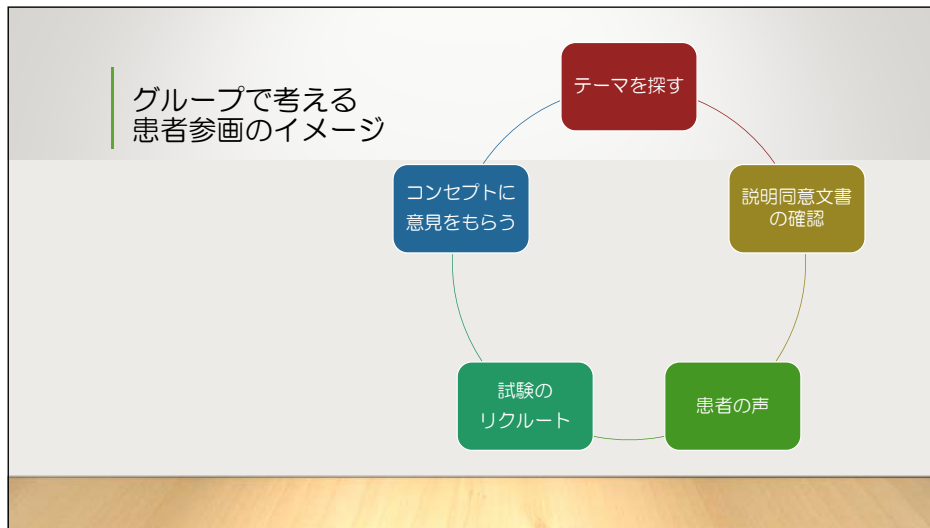
第4回：2020/1/8 がんゲノム医療と計画中臨床試験

- 参加メンバー JCOGデータセンター2名、肝胆膵7名、患者支援G 4名
- がんゲノム医療
 - 保険適応外薬を広く使えるようにならないか。
 - がんの早期から診断出来るようにならないか。
- 脾癌術前補助療法のランダム化試験
 - 試験治療候補はゲムシタピン+ナブパクリタキセル療法あるいはmFOLFIRINOX
 - いざ説明を受けても、がんの受け入れ、治療の整理に頭がいっぱいで、臨床試験としてなかなか理解が難しい場合がある。
 - きつい治療が難しい高齢者、化学療法を受けたくないという患者もあり、
 - 状態、考えに沿った治療が出来るとよい。

要望は医師も患者も一緒。
ボトルネックの分析、具体的
なアクションの議論が必要。

様々な観点での開発が
重要（QOLなど）

回数をかけるや、医師
と看護師から説明があ
る。などもよいのでは。



患者参画のイメージ

患者の声

- 企業開発に声を届けることは容易ではない。
- 要望の強い疾患、治療において、薬事承認、適応拡大には追い風になるかもしれない。

患者参画のイメージ

試験のリクルート

- 新たな患者が対象の試験が多く、サバイバーの活動とはやや異なる側面がある。
- JCOGを知ってもらうことは重要。
- 医師主導試験・先進医療では、参加可能な施設、地域などが限定される場合もある。

グループで考える 患者参画のイメージ

**グループで考える
患者参画のイメージ**

- 現状では、コンセプトに意見をもらう、テーマを探す優先。
- 5つのテーマを開催時期の状況で選択していきたい。

• ご清聴ありがとうございました。